



児童・生徒支援・加配教員の実態は

貝田 義博 議員

ある。目的外勤務として問題はないのか。

教育長 教員の勤務状況、内容は校長に報告を求め指導しているが、不十分な点があるかと思う。過渡期にあるというのが現状。

同和対策事業の廃止に向け決意を

問 同和対策事業については市民から「同和地区優遇ではないか」など声が多い。市長は事業の廃止にむけて、決意を固める気はないのか。

市長 地対財法が終了し、批判を受けたい改善・改革を進めなければならぬ。基

問 同和対策のための特別法が終了したと同時に、同和推進教員も廃止され、児童・生徒支援加配教員に変わった。配置基準や実態はどのようになっているか。

教育長 いじめ、不登校、学習障害などの実態に鑑み学校に5人を配置している。

問 支援・加配教員が、月に7日も同和研修や学習会などに出張したり、平日に民間団体が主催する集会に出席したりしている実態が

来年度の税収見込みと家計を助ける負担軽減策を問う。

税務課長 平成18年度は個人市民税が定率減税の半減に伴い8,000万円、公的年金控除の改正や老年者控除の廃止等で6,100万円の増額が見込まれる。19年度の予算もこのような状況を反映させて編成した。

福祉事務所長 保育料は、前年の所得税額による階層区分により決められるが、定率減税の廃止により負担増とならないようにしたい。



筑後市立一条福祉館

家計を助けるために負担軽減を

問 所得格差が広がる中、

市民が主役のまちづくりの推進状況は

矢加部 茂晴 議員

問 市長が目指す、市民が主役のまちづくりの重要課題の一つである、小学校区単位のまちづくりの推進状況はどうか。

市長 職員の地域担当制や地域づくり委員会をつくって住民の皆さんにもお訴えをし、ご協力を仰ぐことになる。来年度中になるべく早く出したいと思っ

サンコア図書室の人づくり支援は

問 本市の図書行政推進委員会は、中間答申の中で、まちづくりは人づくりであり、人づくりの拠点は図書室であると提言している。人づくり支援におけるサンコア図書室の在り方についてどう考えているか。

市長 図書室関係の新年度予算について精一杯バック

アップさせていただいてい。そういう中で、当面はサンコアの図書室がこれからの人材育成の大きな拠点となることを期待している。

また、財政は厳しいが、私自身は図書館建設の夢を捨ててはいない。通常の発想を変えれば実は可能ではないかと思っ

本格的な私なりの考え方もまとめた。時期が来て、ある程度のこと

問 来年4月の開設に向けて、子育て支援拠点施設が利用者本位の子育て支援拠点施設の整備を

整備される。利用者を含め多くの方々から意見を取り入れるべきだと思っ

福祉事務所長 施設に愛着をもつていただくためにも、設計の段階から利用者の皆さんに積極的にかわつていただいて、子育て支援拠点施設の応援団をつくっていきたく



蔵書整理中の「公民館図書室を支える会」の皆さん